



神明小学校 令和7年度通学路交通安全対策箇所図

対策検討メンバー
教育委員会
学校、PTA
道路管理者
警察署



49 側副線が消えかっている。

＜対策内容＞
市土木課に側副線の塗り直しを要望し、対策済み。



48 歩道が設置されているが、道幅が狭く、車同士のすれ違い時にスピードが出ている車が多い。

＜対策内容＞
市土木課が車道外側線に道路鉄を設置し、スピード抑制の対策済み。同じく「学童注意」の路面標示も行い、対策済み。



50 歩道内に切り株があり、伸びると歩道を覆いつくすため、児童の通行に危険が生じる。

＜対策内容＞
市土木課に切り株の撤去を要望し、対策済み。



46 道幅が広く、スピードが出ている車が多い。

＜対策内容＞
市土木課がスピード抑制の対策として、「交差点注意」の路面標示とスピードダウンを促すためのドットラインを設置し、対策済み。



47 道幅が広く、スピードが出ている車が多い。

＜対策内容＞
桐生警察署・市土木課・市教育委員会で事故の再発防止のため、歩道橋や歩車分離式信号・右折専用信号の設置を検討したが、いずれも難しいとの回答であった。よって、学校・PTAとして旗振り当番の協力依頼や交通指導員の配置、横断幕の作成に取り組んだ。

凡 例
小学校
対策箇所
学校指定通学路
令和元年 7月 3日 現在
平成25年作成地図

